

中央区公園施設等指定管理者候補者選定第2回評価会議 会議録

日 時 平成29年10月24日（火）午前9時から
場 所 中央区役所5階 対策室3
出席者 木伏 隆(税理士法人アイシスネオ会計事務所所長)
武田浩昭(武田中小企業診断士・社会保険労務士事務所代表)
平松庸一(新潟大学大学院技術経営研究科准教授)
事務局 中央区建設課長, 同課管理係長, 同課主査, 同課主事
傍聴者 2名

(質疑応答)

石宮公園地下自転車駐車場

(環境をサポートする株式会社きらめき)

きらめき 環境をサポートする株式会社きらめきです。よろしくお願ひします。

これより、事業計画書につきまして若干の補足説明をさせていただきます。

まず、団体の経営理念と施設の運営方針ですが、当社はおお客様本位の経営・従業員マインド力の高い会社・全員参加の会社、信頼、誠実、感動、共生のある会社を経営理念とし、公共施設本来の役割を忘れることなく、これまでに12年間、施設効用の最大化をはかってまいりました。

また、当社は県内唯一の自転車駐車場の指定管理者です。

石宮公園自転車駐車場のほかに、亀田駅前地域交流センター自転車等駐車場や長岡市営自転車駐車場3施設の計5施設を管理運営しており、もちろん他社にはない、独自のノウハウを持っております。

そのノウハウを活用し、施設効用の最大化を図りたいとの思いから、公募に参加させていただきました。

続きまして、当社の地域貢献活動の取組ですが、アビリンピック新潟への協力、障がい者職業体験学習への協力や県立高等特別支援学校への就職指導、授業教育を行っております。

その他、若者サポートステーションへの就労支援、障がい者雇用企業へのイベント協力などの実績があります。

続きまして、新潟市への施策に対する理解ですが、当施設は、以下の役割を担っていると考えております。

- 一つ 新潟駅周辺の駐輪場難の緩和
- 二つ 新潟駅周辺での放置自転車の減少に貢献
- 三つ 盗難防止として一番安全な施設
- 四つ レンタサイクルとの連携

その施設の管理方法ですが、石宮公園地下自転車駐車場では、以下の業務施策により、利用者に安全・安心・快適な環境を提供いたします。

- 1, 管理人全員に安全教育を実施し、盗難防止、放置自転車の防止促進に寄与いたします。
- 2, レンタサイクル事業を活性化し、スマートクルーズの最大利用基地として、より発展させます。
- 3, PR 活動として学校への共同広報・訪問等を行います。
- 4, 高齢者を積極的に雇用することで、高齢化社会における有能な人材の適材配置を実施いたします。

続きまして、施設利用促進の取組ですが、広報活動として、以下の3施策を中心に行ってまいります。

- 1, 新潟駅を中心に高等学校や専門学校を訪問し、チラシを配布しポスターを掲示いたします。
- 2, 共同広報として、亀田駅前地域交流センター自転車等駐車場と共同で、東区、西区、中央区、江南区の全中学校を対象として1万枚のチラシを作成し、同施設及び自転車等の情報を定期的に発信いたします。
- 3, ホームページの利便性を図ります。

平成27年度にホームページをリニューアルし、アクセスが飛躍的に伸びました。今後は利用者の声に耳を傾け、ホームページによる利便性の向上を促進いたします。

続きまして、実施事業の提案内容ですが、様式 7-E-②～⑦に関しましては、現在も継続し行っております。

新規として、当社が指定管理者施設である長岡市営自転車駐車場の事業を水平展開し、夏季冬期の自転車のお預かりサービスを実施いたします。

施設の維持管理方法についてですが、付属の設備機器管理については日常巡回時にチェックシートに沿って、目視による安全確認を行います。

また、予防保全とサイクルラインの小まめな点検を心がけ、大規模修繕になる前に小規模修繕を実施いたします。

清掃については、日常清掃の他に定期清掃として年一回、サイクルラックの清掃、倉庫清掃、そして照明器具の清掃を実施しております。

続きまして、従業員の雇用労働条件や人員配置ですが、コスト削減から、常時1名体制も検討いたしましたが、同施設は地下であること、そして券売機があること、営業時間が早朝深夜が含まれることから、利用者の安全確保のために、常時2名体制を提案いたします。

また、毎月1日から8日までは定期更新利用者が多いため、7時から10時の3時間は、1名増員しております。

そして、苦情への対応ですが、ご覧のチャート図に従い、寄せられた苦情・クレームには真摯で誠実、親切的な対応を心がけ、スピード感を持って所管課と連系しながら即日対応いたします。

尚、即日は正措置が取ることができない場合に関しても、三日以内を原則とし対応いたします。できるだけ早い対応を行います。

続きまして、人材育成の取組ですが、当社は管理人全員に対して安全教育を実施しています。また、それ以外にもマナー研修会やAED講習などの研修を実施し人材のレベル向上を図ります。

続きまして、安全確保、災害時の対策ですが、年間2万人を超える利用者がいる同施設にとって、危機管理はシビアな問題です。

私たちは年間の同施設管理において、人身事故、車両盗難等は一件も発生させておりません。今後とも利用者の安全を第一に考え、事前の危険要素の発見に努め、災害及び事故を未然に防ぎます。

また、個人情報の保護に関しまして、当社独自の個人情報保護方針にのっとり管理、研修を行ってまいります。同じく、当社は独自のコンプライアンスマニュアルを保持しており、本社管理部門を中心としたコンプライアンスが充実しております。

続きまして、管理費削減の具体的な取組ですが、今まで省エネ意識を持って、管理コスト削減に取り組んでまいりましたが、今後とも、本社設備部門と一体となりエネルギー消費量削減に取り組んでまいります。

最後に、私たち環境をサポートする株式会社きらめきは、常に『地域と共にある』をモットーとし、地域の発展を第一に考えています。

この12年間の実績と県内唯一の自転車駐車場指定管理者としてのノウハウを活用し、地域の皆さんにより安全・安心・快適な環境でご利用いただけるよう努力してまいります。御清聴ありがとうございました。

木伏委員 雇用している高齢者の年齢と今現在の割合を教えてください。

きらめき 平均で65歳以上です。最高齢は75歳で一番若い人で57、8歳です。

木伏委員 AEDを使用したことはあるか。

きらめき ありません。

木伏委員 アンケートは年間100枚回収とあるが、実際の回収率と対処法を教えてください。

きらめき 回収率は3～4割です。アンケートにはクレームよりも施設そのものに対する指摘がほとんどです。インフラ整備については指定管理者では対応できません。

木伏委員 マニュアルの中に避難経路が書いていないが、どういうことか。

きらめき 石宮は出入口が1つのため、特に定めていないからです。

武田委員 改善活動と言っていたが、具体的な事例を教えてください。

きらめき レンタサイクルの業務が多いため、その利便性の向上を図っています。台数の確保や会員権などです。また、冬場の利用者へのタオルや傘の貸し出しも行っていきます。

武田委員 過去一年での改善はどうか。

きらめき 大きいものはないが、清掃の見直しを行いました。初めて床をきれいにしたことで、ラインが見やすくなりました。

武田委員 他との差別化は何を行っているか。

きらめき 指定管理の専門部署があるため、県内25施設の担当が年に1回集まり会議をしています。

武田委員 スマートクルーズ活用サポートの具体的な内容を教えてください。

きらめき スポーツタイプの自転車を24時間1,000円で貸すものであり、県外からの利用者も多いので、MAPの提供をしています。

武田委員 使われていない自転車がスペースを取ると思うが、どう処理するのか。

きらめき いったん端に寄せて、長期間取りに来ないものは建設課で処分します。

平松委員 12年間人身事故0というのはすごいが、たまたまなのか。それともリスクを排除するよう努めたのか。

きらめき ラッキーな面もありますが、当初に警備員を雇っていたため、そのノウハウが引き継がれ現在も対応できています。

平松委員 従業員の教育はどうしているか。また、どうやって従業員の満足度を高めているか。

きらめき 施設単位の研修から外部講師を招いた集合研修に変更したことで、社会情勢を学んだり、意見の交流をしたりできるようにしています。

平松委員 少子高齢化社会の中、学校訪問をやっているようだが、利用者が8%増えた年齢層などどうなっているか。

きらめき 年齢層がわかるのは定期利用だけですが、その総数はあまり変わっていません。しかし、学生は増えています。ポスターやビラの効果があったのではないかと思います。

白山公園駐車場

(公益財団法人新潟市開発公社)

開発公社 新潟市開発公社でございます。

まずは当公社の経営理念です。

新潟市開発公社は公益財団法人として市民のスポーツ振興と福祉の増進、都市緑化の啓発などを理念にかかげ、指定管理者として多くの市営施設の管理運営を

行っています。

白山公園駐車場につきましても19年間にわたり、大きな事故トラブルもなく管理運営を行ってまいりました。これからも当施設の安全安心な管理運営は、私たちのみできるものと考え応募すべきといたしました。

次に環境保護と社会貢献です。

当会社では新潟市の環境基本計画などにのっとり、環境への付加軽減を図っています。一例として白山公園駐車場の電力を今年度から新電力へ変更し、CO₂の排出量の削減に寄与しています。

また、社会貢献活動では障がい者の法定雇用率の重視、高齢者層、災害ボランティア、地域清掃活動の支援など財団法人として積極的に取り組んでいます。

次に、施設の評価です。

白山公園駐車場は、駐車場と公園としての二つの用途が融合された施設です。駐車場は公園利用者をはじめ、りゅうとびあなどの文化施設や周辺会議施設などの利用者にとって、必要不可欠なものとなっています。

駐車場の上部は広大な公園として整備され、災害時の一時避難場所にもなっています。公園内には多くの桜が植えられ、お花見の時期などにはたくさんの方々が訪れる新潟市の顔ともいえる公園です。

一方で開設後19年が経過し駐車場管制機器や公園施設に著しい経年劣化があり、今後安全安心にご利用いただくためには計画的な大規模修繕が必要であると考えています。

次に、施設運営の基本方針です。

白山公園駐車場には駐車場と空中庭園という二つの重要な用途があることを私たちは充分理解しており、次の三つの基本方針をもって管理運営を行います。

一つ目は、安全安心で利用者にやさしい管理運営

二つ目は、空中庭園のさらなる魅力の創出

三つ目は、日常点検から計画的な施設保全の徹底です。

この基本方針を達成するために当会社では具体的な施策を定め実行することで日々安定した運営を行い、利用者が安心して利用でき再び訪れたいくなる施設の提供を目指します。

次に、利用促進の取組方針です。

白山公園駐車場の駐車区画数は約600台ですが、りゅうとびあコンサートホール、県民会館大ホールだけでも合計で約3700席の定員があり、その他の会議室などを含めると区画数が不足しているのが現状です。

当会社ではイベント時の混雑を予想し、誘導員・清算員の追加配備を行います。これにより事故回避と渋滞解消などに努め、イベント終了後の30分以内での出庫完了を行っておりますが、さらなる時間短縮を目指します。

冬期間は雪積10センチを目途に機械除雪を行い、空中庭園の遊歩道などは、人力などにより除雪を行います。

自主事業については、さまざまな情報媒体を活用した広報活動を充実させます。利用しやすい公園、行きたくなる公園をめざし、利用者の増加に繋がるよう努めます。

次に、利用促進のための新規の取組です。

さらなる取組みとして、駐車場の満空情報をスマートフォンなどで確認できるようにシステムを改良いたします。

そのほか空中庭園の風景もライブ映像でインターネット配信します。

公園の魅力をアップさせ、かつ駐車場の利便性を向上させることで、公園利用者と駐車場利用者の増加に繋がります。

次に、自主事業の実施です。

当会社では空中庭園に関心をもってもらうために庭園を活用した自主事業を行っています。

春と秋に行っている空中庭園フェアでは、フリーマーケットや花の寄せ植え、おもちゃ作りなどのイベントを開催し、幅広い年代の方々にご参加いただいています。写真コンテストは空中庭園の魅力を再発見するきっかけとして、また朝ヨガ教室は広い芝生の上で1日の始まりをさわやかに迎えられるようにと始めました。

既存事業の拡充と新事業といたしましては、広い公園を利用したネイチャーゲームやウォーキング教室、緑化啓発セミナーなど、さらなる利用者増加をめざしています。

今年度につきましては年間800人の来場見込みですが、30年度以降は毎年度100人規模の増加を目標とします。

白山公園駐車場は昨年度の利用台数は約35万台ですが、さらなる利用台数の増加に繋がるよう努めていきます。

次に、施設利用者の平等利用の確保です。空中庭園の使用を希望される時は、公平公正に貸し出します。また、職員や警備員の巡視を強化し、不審者対応を行います。

大型バスの利用については、電話予約により事前に駐車枠を確保いたします。

障がい者、高齢者、外国人などにわかりやすいサインの見直しやお困りの際の連絡先表示など、誰もが安心して快適に利用できる環境を保持します。

次に、施設の適切な維持管理です。

基本的な日常点検については公社の職員が自ら行い、専門性の高い業務については、委託業者が定期点検・法定点検を行うことで不具合箇所の早期発見とその対応を行っています。

また、小規模な修繕につきましては、直営で実施するなどして早期に対応しています。一方で、一件10万円以上の修繕案件や劣化の激しい機器類の大規模修繕案件が非常に多くなってきています。

新潟市全体でも老朽化が進行している施設が増加しており、大規模修繕の先送りなどの実情から、今後、安全安心に施設をご利用いただくためには計画的な保全が必要であると考えています。

新潟市では老朽化施設の増大に対応するため、用途別に計画的な保全を実施する事としています。

白山公園駐車場は、公園と建築物としての駐車場という二つの用途があります。公園施設長寿命化計画では遊具・トイレなどは予防保全、ベンチ園路などは事後保全の対象としています。

一方、公共建築物長寿命化指針及び同保全計画では、対象施設と目標使用年数を定めて予防保全として進める事としています。

本施設は特殊な形態のため、今現在、これらの対象となっていないことから、独自の保全計画の策定が必要となります。

1級建築事務所でもある当公社 緑化・施設整備課におきましては、新潟市が所有する公共建築物の維持修繕業務実績があることから、本施設における保全計画の策定が可能です。

平成30年度の秋頃を目途に保全計画を策定し、実施することで安全安心な施設環境に繋げることができます。

次に、運営組織の構成、人員配置と職能です。

当公社では基本的な人員配置を、常勤職員と警備員とします。

駐車場ではイベント時の混雑時間を予想し、誘導員・清算要員を追加配備します。特に出庫待時間に不要な料金が発生しないよう、適切な人員配置を行い、イベント終了後30分以内での出庫完了を行っています。さらなる時間短縮を目指します。

常勤職員については、全て当公社緑化・施設整備課に所属する4名とします。

施設責任者には、公共施設の管理経験13年の正職員を配置し、副責任者には白山公園駐車場での管理経験8年の昨年まで施設責任者であったものを定年後再雇用として配置します。

職員2名による責任者、副責任者体制による、業務の総務チェックとフォローを可能とし客観的判断と現場対応力を向上させています。

次に、職員の資質の向上・継承です。

施設管理のもっとも重要な安全性・公共性を重視した管理運営マニュアルを整理し、共通認識を持って業務に従事できるよう研修を実施しています。

又、コンプライアンス研修やハラスメント研修など、施設に特化した研修以外

にも参加することで資質の向上を図っています。

各種研修に加え、自主事業などで得た人脈や先進地視察などの交流経験などを生かし、日常業務を通じて継承していくことで、広い視野での管理運営を継続していきます。

次に災害対策です。

当公社では新潟市との間で災害支援協定を締結しており、公社指定管理施設における新潟市の災害対応を支援いたします。

また、自然災害はもちろんのこと、事故を起こさない起きない体制を整えます。常に火元周辺には可燃物を置かない、不審物不審者の確認をするなど危険要因の排除を徹底します。

緊急時には危険個所の周知と対策を速やかに行います。

災害時には利用者の安全を第一に考え、空中庭園での避難誘導を行います。

この庭園は災害時の一時避難場所にあっており、施設職員だけではなく、施設から徒歩5分圏内に位置する当公社本部との連携により、利用者の安全を確保します。

次に、要望・苦情の把握及び対応です。

当公社では、要望・苦情は施設運営を改善する為のチャンスであると捉えています。

多様な手段で意見聴取ができるようにしており、アンケート調査、理事長への手紙など、利用者から頂いた貴重なご意見情報を全職員で共有し、施設運営のさらなる改善に繋げています。

今年度実施した朝ヨガ教室などは期間延長の要望がありましたので、一カ月の追加開催を行ったところです。

また、個人情報保護や情報公開などのコンプライアンスなどに関する規定及びマニュアルを作成し、研修などを通じて要望苦情への対応に取り組んでいます。

次に、予算の適正な執行です。当公社では19年間の実績と経験から施設をより安全安心に管理運営する為の、適正な支出計画をたてました。

新電力への切り替えやLED照明への切り替え、補修等について職員自らの作業対応、公社経費である諸経費の見直しなどにより経費を削減いたします。

また、自主事業によるイベントや自販機の売り上げを管理運営費に充当し、歳入を確保いたします。平成30年度の指定管理料につきましては再委託先の最低賃金を確保したうえで、上限金額から600万円ほど縮減した額を提案いたします。今後これらの効果により、さらなる削減が見込まれるときは、公益財団法人として、その費用を市民生活の向上に還元できるか、市と協議したいと考えております。

最後になりますが、白山公園駐車場の魅力を伝える詩を読ませていただきます。

『紺碧の 大河流るる その果てに 映りし神祠 なお気高く 数多の静けさ
賑やかさ 空と大地に やさしく讃えん』

白山公園駐車場の隣には、いつでも私たち開発公社が寄り添っています。

以上をもちまして、新潟市開発公社の説明を終わります。ご清聴ありがとうございました。

木伏委員 イベント後出庫30分以内と目標があるが、自主事業も行って利用者が増えると思います。どのようにして時間短縮するのか。

開発公社 自主事業日とイベントがある日が違うため影響はありません。

木伏委員 先進地視察とあるが、どこに行ったのか。

開発公社 今年は広島です。

木伏委員 支出の600万円削減とあるが、内訳はどうなっているのか。

開発公社 具体的な内訳はありませんが、修繕費の抑制は日々の点検を行っています。

武田委員 イベント後30分以内で出庫とあるが、具体的な策は。

開発公社 臨時の出庫口を設けたり、人員の配置も適切に行います。

武田委員 スマートフォンの利用とは具体的にどのような役に立つのか。

開発公社 入庫時に役に立ちます。満車や空車の表示を見落としてしまった人の役に立ちます。

武田委員 トラブルへの対処法は何か。

開発公社 ほぼ苦情はありません。駐車料金が安いという人がいるくらいです。

平松委員 事故0は素晴らしい。

鳥屋野交通公園

(公益財団法人新潟市開発公社)

開発公社 それでは鳥屋野交通公園 指定管理者指定提案を5項目の順にのりとして説明いたします。

私たちは新潟市の発展と市民生活の向上に寄与することが設立目的となっている公益法人です。

鳥屋野交通公園の設置目的達成のため、積み重ねてきたサービス、提供ノウハウと豊富な人材を活用し、全力で取り組んでまいります。

交通ルールを守ることを通じ、新潟市民の住みよい地域社会の向上に寄与するこの交通公園の目的と、私たちの設立目的は同質のものであり、整合性が高いものと考えます。公益法人としての社会的責任を十分に認識したうえで、市民から愛される交通公園の実現のため、本施設の指定管理者として公募いたしました。

私たちは第三次新潟市環境基本計画に準拠し、環境への負荷軽減を図ります。

具体的な取り組みの一つを紹介させていただきます。

こちらは年間で50本ほど出るゴーカートの廃タイヤを活用した例です。隣接する鳥屋野運動公園でコンクリート製の表示杭を廃タイヤでおおうことでクッション材としています。

これによりサッカーやラグビーの利用者が安心してプレーすることができます。このように事業所系のゴミを可能な限り再利用しています。

私たちは公益法人として、社会に対する責任を果たし、地域と共に発展していくため、ご覧のような社会貢献活動を継続的に取り組んでいます。

このような取り組み以外にも、公社職員が隣接する新潟江南高校の評議員を務めるなどして、地元の企業市民として、地域の福祉活動などに積極的に参画しています。

さて、ここからは交通公園の具体的な事業提案としてお話しさせていただきます。

鳥屋野交通公園は交通ルールを学ぶことができる、市内唯一の都市交通公園です。来場者の笑顔や遊具で楽しく遊ぶ子供たちの姿は、正に設置目的にかなった状態であるといえます。

一方で設置されてから45年を経過する施設ということで老朽化も目立ちます。自前で施設の保全も図っておりますが、長寿命化のためには大規模修繕が必要であると認識しています。

このような交通公園を運営するために、ご覧のような5項目の運営方針を定め、確実に実践してまいります。

私たちは施設管理者が安全を確保し、お客様が安心して利用できる公園施設こそ、すべての土台であると確信しております。

運営方針を確実に遂行する為には、施設の利用促進は重要項目となります。新規利用者の獲得とリピーターの増加に向けて魅力あふれる公園にしていきます。そして、その魅力をさまざまなツールを活用し、情報発信することが利用の拡大に繋がると考えています。

具体的な取り組みとして、こちらのゴーカートポイントカードを新たに導入したいと考えています。発行方法については協議させていただきますが、5ポイントための楽しさで、増加する事間違いありません。

また、施設の魅力アップのため子育て世代をターゲットとし、消防士やバス運転手の制服を撮影用として無料で貸しだします。

続いて、こちらはフワフワドームの導入です。燕市交通公園で設置の事例があり、導入に向けて情報交換をしているところです。

これらの利用促進の取り組みをホームページへの掲載だけでなく、フェイスブックなどSNSを活用した広報戦略により、子育て世代をはじめ、多くの方に公園

の魅力を伝えていきます。私たちの自主事業は、利用促進を求めるためだけでなく、施設の設置目的を達成することを目的の一つとしています。

具体的に五つ紹介させていただきます。

一つ目はこちらです。

交通ルールを守ることで社会基盤を守る習慣を育む、という設置目的を実現するために交通安全ルールなどの学習系イベントを開催いたします。

二つ目は、毎年好評いただいている交通公園フェスタに交通標識、宝探しなどさまざまな催しを加えてリニューアルして開催いたします。

それでは皆様、こちらの動画をご覧ください。先日開催いたしました、鳥屋野交通公園フェスタの様でございます。

(動画放映)

ご覧いただいたように大勢の方にご来場いただき、とても賑わいました。

映像の最後にもありましたが、スタッフが寸劇を交えた「交通ルール教室」等大変盛り上がり『交通公園も変わってきたね!』といった、とてもうれしいお声を頂戴しました。このフェスタは今後も毎年開催していきます。

三つ目は、ドリームカーの設置です。ゴーカートに乗れない小学生以下のお子さんにも車に乗る楽しさを味わえる、大人気のバッテリーカーに乗っていただきます。

四つ目は、ストライダーの無料レンタルです。

保育園や幼稚園帰りのお子様をターゲットに今年度途中から導入しています。

こちらは大変人気があるため、今後も継続していきます。

最後は、アクセルトイ。いわゆるガチャガチャの設置となります。

交通安全に対する意識を高めてもらうことを目的に、ご覧のような標識や信号機などのガチャガチャを新たに設置いたします。

ところで、たくさんのお客様を迎えるには、施設の維持管理にも目を向けなければなりません。

私たちは長年にわたり培ってきたノウハウを最大限に発揮し、お客様の安全を第一に考えた施設づくりをしていきます。交通公園は子供の利用がとても多い公園です。このような公園では、危険をリスクとハザードに分けて見極めることが大切です。子供の楽しみを奪わないために遊びの要素となるリスクは残します。

遊びの要素とは関係のない、いわゆる管理者の瑕疵となるハザードについては徹底的に排除いたします。

具体的なハザード対応について考えるポイントは、こちらの4点でございます。これらは日常点検で防げるものがほとんどであり、マニュアルに基づく確実な点検を実施し、開園10分後巡視をすることで、安心して利用できる環境を提供いたします。

さて、これまでの提案を確実に遂行していくためには、組織力とマンパワーが必要です。私たちは緑化推進部門をはじめスポーツ施設部門、管理部門など多様な専門部署を擁しています。それぞれの特色を結集し組織総力を挙げた効率的且つ、魅力的な運営体制を構築しています。

鳥屋野交通公園責任者には、引き続き加藤を配置し、隣接する鳥屋野運動公園統轄施設長を私 水島が努めます。

このように鳥屋野運動公園をエリア一体管理することで、繁忙期にもゆとりある人材配置をすることができます。

マンパワーを最大限に発揮し続けるためには人材育成の仕組みを整えることがマストです。

私たちは施設管理で最も重要である安全性公共性を網羅した管理用業務マニュアルを整備更新し、全てのスタッフが共通認識のもと、さまざまな業務に携われる体制を維持しています。

また、計画的かつ継続的に各種研修を実施し人材育成を図りつつ、さまざまなノウハウ等の伝達・継承をおこないます。これまでお話しさせていただいたとおり、お客様の安全を最優先とした管理体制で、事故はできる限り防ぐことができます。

しかし、自然災害の発生については防ぐことができません。私たちは、いつ緊急事態に遭遇しても万全な体制を整えています。

災害時には鳥屋野運動公園スタッフと協同し、災害規模に応じた避難場所への誘導等、お客様の安全を最優先とした対応を行います。

施設の設置目的や運営方針ばかりに気をとられ、管理者の独りよがりになってはいけません。私たちはお客様からの要望や苦情は貴重な宝物と捉えています。その宝物を気軽に寄せていただけるようアンケートをはじめとした多様な問い合わせツールを提供しています。

また、重要度の高い案件につきましては、館長会議や公社全体の連絡会議においても情報を共有し、公社一丸となって対応いたします。

私たちは施設の管理者である前に企業市民であります。団体としても個人としても公平を遵守することは当然の義務であります。

公平公正に職務を遂行するためにコンプライアンスに関する規定を作成し、適正に運用しています。また、継続して各種研修を実施しており、組織全体でコンプライアンス遵守体制を堅持します。

予算に関しても少し触れさせていただきます。

これまで魅力的な公園づくりについて、お話しさせていただきましたが、絵に描いた餅になってはいけません。幸い私たちには長年の管理実績があります。限られた予算の中でなにを優先するべきか知っています。

不要な経費を削減することはもちろん街灯のLED化により光熱費を縮減した分

で修繕費を確保します。

施設の長寿命化や安全安心に必要な経費をきちんと積算し実現可能な予算として、毎月の執行状況を分析しながら、予算の範囲内に納められるよう必要な経費を適正に執行します。

また、物価高騰や最低賃金上昇などの社会情勢により、管理運営に係る経費がきびしい状況となっている中で、ご覧のような取り組みをはじめ、様々な運営努力により新潟市からの指定管理料を縮減いたします。

35年前、両親に連れてきてもらった交通公園。

今は私が父親となり息子と一緒にゴーカートに乗っています。いつか、孫と一緒にゴーカートに乗れるよう、いつまでもこの公園を守り続けて行きたいと思えます。以上で私たちの発表を終わりにさせていただきます。どうもありがとうございます。

よろしく願いいたします。

木伏委員 少子化になっているが、大人も楽しめるイベントは何かないのか。

開発公社 大人向けの交通教室も行いたいと考えています。また、ゴーカートを利用する大人もおり、スポーツの特色も出しウォーキングの講習会も考えています。

武田委員 ゴーカート中心の収入源の中、今後鳥屋野交通公園をどういう方向にもっていくのか。

開発公社 ゴーカート使用料は市の歳入となります。自主事業により施設修繕の財源を確保し、また、自主事業でにぎわいも維持します。

武田委員 客数や客層はどうなっているのか。

開発公社 H26は約66,000人、H27は約73,000人、H28は約76,000人となっていて、増加しています。利用層は平日は母子、休日は家族で、また、冬には江南高校の生徒がランニング等を行なっています。

平松委員 鳥屋野交通公園の設置目的は変わらないのか。高齢の方が来たときはどういう過ごし方をしてもらうのか。

開発公社 設置目的は市で決定しているため変わりません。交通ルールを学んでもらって、生活に活かしてもらえればと。ドリームカーもただ乗るだけでなく、信号機のあるコースを使うことで学習になります。

平松委員 高齢者への指導も入れると発展するのではないか。

(以下 意見交換・評価は非公開)